

恵那市地域医療ビジョン計画策定委員会作業部会（中間報告）

【技術・ICT 部会】

開催日	第1回 令和6年9月13日（金曜日） 第2回 9月27日（金曜日） 第3回 10月10日（木曜日） 第4回 11月8日（金曜日）
メンバー	国保上矢作病院：看護部長、技術部長、薬局長、医事課係長、 臨床検査技師 国保岩村診療所：看護師長、臨床工学技士、理学療法士 地域医療課：担当係長
検討内容 1	電子カルテシステムの導入
(1) 現状 (委員の意見)	・ 病院及び診療所では診療記録等は紙カルテで行っている。 ・ 各指示箋、処方箋、診療情報提供書など紙面にて業務を行うことが多い。 ・ 病院診療所間の医事会計、健診システムは統一化されている。 ・ 他の医療機関等で電子カルテシステムを使用したことのある職員は、利便性を理解している。
(2) 課題	・ 各医療機器などから報告される検査結果はデジタル化されているが、紙に印刷し結果を紙カルテに貼付するため、電子化が活かされていない。 ・ 病院及び診療所で電子カルテを使用した職員が少ない。 ・ パソコンに不慣れな職員がいる。
(3) 実施	・ 病院及び診療所での紙面業務の洗出しを行う。 ・ 病院及び診療所で医療情報等のデジタル化に向けて各科の医療機器の確認を行う。 ・ 国は令和30年度までに電子カルテの標準化を目標にしているため、電子カルテを導入する。
(4) 計画(案)	・ 各診療所は上矢作病院より先行して令和7年度に電子カルテシステムを導入しネットワーク化を図る。(予定) ・ 上矢作病院の規模検討後、令和●年度に直営医療機関でのネットワーク化を図る。(予定)
検討内容 2	オンライン診療の構築
(1) 現状	・ 未実施。 ・ 国保山岡診療所（指定管理施設）で1か月に1度、地域の集会所で行っている。(患者1～2人/回)
(2) 課題	・ 医療情報等のデジタル化が出来ていない。
(3) 実施	・ 電子カルテシステムの導入後、オンライン診療を実施する。 ・ オンライン診療に必要な医療情報等のデジタル化を図る。 ・ オンライン診療に必要な医師及び看護師の研修を実施する。
(4) 計画(案)	・ 診療所は、令和8年度にオンライン診療システムを導入する。(予定) ・ 診療所は、令和8～9年度にオンライン診療の実施する。(予定) ・ 令和8～9年度に集会所等を活用したオンライン診療を実施する。(予定)

検討内容 3	医療 MaaS（移動診療車）の導入について検討
(1) 現状 (委員の意見)	・ 診療を受けるには医療機関へ行く必要がある。 ・ 往診を行っている。(上矢作病院、飯地、三郷、岩村診療所) ・ オンライン診療を実施できていない。
(2) 課題	・ 医療情報等のデジタル化が出来ていない。 ・ 患者の状態を診るには、対面診療も重要である。 ・ 往診先まで時間を要する。 ・ 診療を受けるには、移動手段の無い患者がいる。
(3) 実施	・ オンライン診療に必要な医療情報等のデジタル化を図る。 ・ オンライン診療に必要な医師及び看護師の研修を実施する。 ・ NP（診療看護師）の養成に必要な支援の検討する。 ・ 医療 MaaS（移動診療車）の導入に向けて検討する。 ・ 移動手段の無い患者への受診機会の提供を図る。
(4) 計画（案）	・ 令和 9 ～ 10 年度に医療 MaaS を導入する。(予定)